

# オレンジ通信 Vol.21

さ さ き  
佐々木まゆみ市議会活動レポート

2018年2月発行

発行元／仙台市議会公明党市議団 仙台市議会議員佐々木まゆみ

仙台市宮城野区幸町2-21-11 TEL022-707-7462 メールアドレス sasaki@sendai-komei.jp

## 2018年、声なき声を 聴き逃さず一人を大切に 走り抜きます!

昨年12月の議会では、代表質疑をさせて頂き、改めて郡市長に今後の市政運営や来年度予算等について言及しました(詳細は中面参照)

2月13日からは2018年の第一回定例会が始まります。皆様の声をしっかりと市政に届けてまいりたいと決意しております。

東日本大震災から、間もなく丸7年が経過します。市内を見渡すと復興は着実に進んでいるかに見えます。しかし、目に見えるハード面に比べ、個々の被災者の状況や地域のニーズはそれぞれ事情が異なり一律には考えられない現状があります。今後益々きめ細かな対応と支援が重要な段階に入ってきております。

また、少子高齢化が進んでいる社会において現代社会において、自分らしく元気に生き生きと過ごしていける環境づくりは更に重要です。制度と制度のはざまに陥り社会的に孤立している方、さまざまな理由でスタートラインに立てない方に対して、温かな手を差し伸べることは、私たちの責務と考えています。

本年は明治維新から150年。未だに愛される維新



### リレーマラソン(11月7日)

恒例となりましたリレーマラソンに今年も参加し走りました。雨もふりはじめ、メンバーのドタキャンもあり、途中棄権との声もありましたが、最後まで走り切ることに決め、今年も完走することができました。

の功労者、愛犬を連れて上野公園に立つ西郷隆盛さんの銅像、が思い浮かびます。今年は戌年。犬は私たちの生活に深く関わり、盲導犬、警察犬等、人を助け社会的にも大きく貢献しております。

聴覚が優れていると言われる犬のように、様々な場面で皆様の声なき声を聴き逃さないよう気を引き締めて走り抜いてまいります。

仙台市議会議員 佐々木まゆみ

さ さ き

### 佐々木まゆみのプロフィール

昭和39年7月仙台市生まれ。

平成23年仙台市議会議員初当選(宮城野選挙区)。

現在2期目。

【仙台市議会】市民教育委員会副委員長。

防災・減災推進調査特別委員会副委員長。

# 「被災者の視点から復興状況について」 「児童・生徒とその保護者の支援について」 など、多角的に問う。

平成29年 第4回定例会 代表質疑  
平成29年12月13日



## 市長の所信表明について

**【佐々木まゆみ議員】**市長は、選挙公約や所信表明において「誰にでも居場所と出番がある仙台」「主役は常に人である」と言われていた。改めて現在のご決意を伺う。また来年度の予算編成の優先順位、公約をどのように反映させていくのか。

**【郡市長】**8月の市長就任以来、時間の許す限り様々な現場に赴き、多くの市民の皆様から生の声を伺ってきた。公約に掲げた教育環境の整備や暮らしを支える地域活動支援、地域経済の活性化、仙台の特色を生かしたまちづくりをはじめ、市民福祉向上に資する各般の施策に力を尽くす考えであり、議会でのご議論を十分に考慮するとともに、優先順位などについて総合的な検討を加えながら、新年度予算案に反映させていく。

**【佐々木まゆみ議員】**市長が掲げる仙台版給付型奨学金制度とはどのようなものか。

**【郡市長】**まずは国の責任において対策がなされるべきものと認識している。今年度より国において、給付型奨学金制度が創設された。さらに今後の拡充等が検討されている状況にありその推移を見守る。一方で自治体においてはその地域性等からそれぞれが抱える課題があり、各自治体はその解決に向けて対策を講じているところである。

## 議会对応について

**【佐々木まゆみ議員】**先の記者会見で市長は「特に議会の皆さまとの関係性というのは、まだこれからも厳しい状況が続くであろうと認識をしているところです」と、お答えになった。市長自ら議会に対し後ろ向きな発言と思われるがどうか。

**【郡市長】**二元代表制の下、議会の皆様と首長とは一定の緊張関係を保ちつつ、市民福祉の向上、市政の発展を目指すという点において思いは共有しているものと認識している。今後とも、まさに車の両輪として、議会の皆様と共に、108万市民の負託に応えることができるよう、仙台のまちづくりに全力で取り組んでまいりたい。

## 糖尿病患者児者支援について

**【佐々木まゆみ議員】**先日、1型糖尿病患者児者の家族会「けやきの会」が、「1型糖尿病患者児者への学校生活での支援と配慮を求める」要望書を仙台市教育委員会及び宮城県教育委員会へ提出した。1型糖尿病児童生徒は、日常生活でインスリン注射や低血糖予防のための「補食」を自己管理しているが、震災時、帰宅困難等で、持参していた補食が不足した経験を持っている。また児童生徒が即座にインスリン注射を打たねばならない事態にもかかわらず、学校生活において担任からトイレで打つように指導された事例が他県でも頻発するなど、教育現場での教師や周囲の無理解・誤解からくる事故や事件が後を絶たない。児童生徒への支援と配慮に一層の理解が必要と考えるがどうか。

**【教育長】**インスリン注射の場所の確保、補食の管理等について、保護者や本人の希望を伺いながら、各学校の状況に応じて概ね適切に対応をしている。教育委員会としては、インスリン注射や補食の場所の確保、災害時に備えた補食の管理等、学校全体における支援体制が整備されるよう、ご要望いただいた内容を含め、改めて各市立学校に通知し周知を図ったところである。

## 復興公営住宅の家賃について

**【佐々木まゆみ議員】**現在国の制度により家賃が低廉に抑えられているが、入居後6年目から段階的に引き上げられることとなる。このことに関し先日復興公営住宅の入居者から、市長に対し市が独自に軽減措置を講じることについての要望がなされた。具体のスケジュールはどうか。

**【郡市長】**まずは入居者の皆様の実情把握のための調査を急ぎ、ある程度まとまった段階において、調査結果のさらなる精査と並行して、本市独自の措置の要否や措置の内容、実施時期などについて、鋭意、検討を進めていく。第1回定例会を目的に独自措置の要否などについて、私自身が適切に判断していく。

## 市営住宅の住環境改善と整備について

**【佐々木まゆみ議員】** 老朽化した風呂設備の交換を早急に行うべきと思うがどうか。また復興公営住宅においては、自転車置き場増設や安全対策としての通路側窓への格子枠整備など、住環境改善等も要望されているが、併せて改善策を伺う。

**【都市整備局長】** 老朽化した風呂設備の交換事業については、設備交換の募集を平成27年度から開始し、当初の年間30戸から今年度は39戸と毎年度戸数を増やしながら対応を進めている。

自転車置場については、団地ごとに利用者数を想定し収容台数を設定している。増設については、スペースの制約もあるので、入居後の利用状況の変化を見極めた上で対応していく。また通路に面した窓については、防犯上の観点から格子枠設置や網入りガラスを採用している。新たな格子枠設置の必要性については、個別に対応していく。

## 復興メモリアル施設整備の進捗について

**【佐々木まゆみ議員】** 仙台市中心部への「復興メモリアル施設建設」、併せて「本庁舎建て替え」「音楽堂ホール」について、現段階での各施設整備のスケジュールはどうなっているのか。

**【伊藤副市長】** メモリアル施設については、来年度を目途に基本構想に係る有識者委員会を立ち上げ、立地場所や規模、整備手法やスケジュール等の検討を着実に進めてまいりたい。

**【財政局長】** 本庁舎建て替えについては遅くとも平成40年度頃までには、新庁舎に移行できるようなタイムスケジュールを設定している。

**【文化観光局長】** 先月設置した音楽ホール検討懇話会では、平成30年度末までに検討報告書をまとめ、その後仙台市として立地や施設の機能・規模などについて判断し、基本構想に着手する予定となっている。

## 東北観光の復興について

**【佐々木まゆみ議員】** 北海道への新幹線延伸は仙台、東北にとって大きなチャンスだ。東北のゲートウェイとして更に、函館市や東北各地域と連携協力しインバウンドの取り込みを図るべきと考えるがどうか。

**【文化観光局長】** 函館市と仙台市は昨年開業した北海道新幹線で結ばれており、函館空港と仙台空港には海外から共通の航空会社が就航していることから、例えば函館空港

から入国し、新幹線を利用して東北各地を訪れ、仙台空港から出国するなど新たな周遊の取り組みについて東北のゲートウェイ都市として函館市や東北の各都市、東北観光推進機構などと連携しながら推進していく。

## 中学校に係る新入学学用品の援助費の追加について

**【佐々木まゆみ議員】** 中学校に係る新入学学用品の援助費の支給時期が、これまでの夏から入学前に早くなった。会派として要望してきたこともあり、当局の対応を評価するものである。更なる周知徹底、他都市から本市へ転入される方への周知はどうするのか。併せて小学校入学学用品の援助費についても早期の前倒しが求められているがどうか。

**【郡市長】** 補正予算の議決をいただいた後、1月に小学校を通じて6年生の保護者にお知らせし、2月に学校長が保護者からの必要書類を添付の上、請求を行うこととなる。その後教育委員会において書類審査や支出処理を行い、3月のできるだけ早い時期に支給できるよう努めていく。市外からの転入者についても周知し適切に対応していく。小学校入学予定者については制度の周知や受給資格の認定等に時間を要することから、今回は見送るとの判断をした。

## 公立中学校の制服について

**【佐々木まゆみ議員】** 保護者が入学に当たって準備する品目の中で、制服の購入に係る費用は比較的高額である。就学援助費の前倒し支給と併せ、今後本市公立中学校の制服についても何らかの負担軽減策を検討すべきと思うがどうか。

**【郡市長】** 制服の費用は過去3年間ゆるやかに上昇している。本市においてはPTA等による制服のリユースが行われ幅広く利用されているところであり、今後もこうした取り組みを進める一方、公正取引委員会の調査結果も踏まえつつ、制服選定における契約期限の明確化や複数業者からの見積もり、保護者を交えた選定委員会での協議など保護者の負担軽減という観点を持ちながら、各学校とともに取り組みを続けてまいりたい。

その他「震災復興」「いじめ防止条例(仮称)」「学校の防火・防煙シャッター」「市営バスの運営」「世界防災フォーラム」「介護保険事業」等質問した。



### 予算要望提出(12月7日)

平成30年度の予算要望を郡市長に提出しました。郡市長にとって大きな初仕事です。郡市長の公約はもちろんのこと、公明党仙台市議団の多くの要望が反映されるよう強く要望させていただきました。



市長とは今年も是々非々で議論してまいります。



### 防災訓練・記念式典(12月3日)

地元町内会での避難訓練に参加。子供会も参加し要援護者の方々の家庭訪問も行いました。



### 消防出初式(1月6日)

1,115名の隊員の方々が参加されました。地域の安心安全のために常日頃から本当に有り難うございます。



### 教育委員会へ要望書を提出(12月1日)

1型糖尿病患者への学校生活の支援と配慮を求める要望書を県、そして仙台市へ提出しました。これを受けて12月12日に仙台市が市立小・中・高等学校に通達し、具体的には、(1)インスリン自己注射や補食に対して場所の確保を行う(2)災害時に対応できるように補食を常備する(3)教職員の研修会を実施するなどの指針が記載されました。



### 仙台市中央卸売市場業務開始式

(1月5日)

6時半からの水産部をスタートし、青果・関連事業・花き・食肉と廻らせていただきました。市民の食の台所を担う皆様、早朝より本当に有り難うございます。



街頭より新年のご挨拶。



### 新年祝賀会(1月6日、7日)

6日は7年ぶりに開催された鶴ヶ谷学区へ。7日は燕沢学区へ参加し、ご挨拶させて頂きました。



幸町南学区連合町内会の創立30周年記念式典に参加